

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 汎発性膿疱性乾癬における日本と国際診断基準の比較
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野 葉山 惟大
＜研究期間＞ 機関の長の初回許可日 ～ 令和 9 （西暦 2027）年 3 月 31 日
＜対象となる方＞ 2014 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までに汎発性膿疱性乾癬と疑われた方（汎発性膿疱性乾癬と確定診断された方も含みます）
＜研究の目的＞ この研究は、汎発性膿疱性乾癬という珍しい皮膚の病気と診断された方または疑われた方について、日本の診断基準と国際的な診断基準を比較するものです。どちらの基準で診断されるかを調べることで、診断方法の違いや特徴を明らかにし、より正確で早い診断につなげることを目的としています。
＜研究の方法＞ 2014 年 1 月 1 日から 2026 年 12 月 31 日までに当院を受診し、汎発性膿疱性乾癬と診断された、または疑われた患者さんの診療記録を調べます。診断時の症状や検査結果を、日本の診断基準と国際的な診断基準にあてはめて比較します。なお、新たに検査や治療を行うことはありません。 本研究の結果は学会や論文で公表されます。公表後に内容を修正することはできませんので、あらかじめご了承ください。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ 本研究では、年齢、性別、人種、罹病期間、受診時の診断内容、発熱・倦怠感などの全身症状の有無、皮疹の所見、再発歴、治療歴、皮膚生検による病理検査の結果、重症度評価、全血球計算（白血球数、赤血球数、血小板数）、赤沈、CRP、アルブミン、カルシウム値、肝機能検査、腎機能検査の結果、ならびに入院の有無とその経過を用います。これらの情報は患者個人が特定されないよう匿名化して管理されます。
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部皮膚科学系皮膚科学分野 葉山 惟大 03-3972-8111

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方